

「ファミリーあんしん防災講座」  
あなたの命が家族を守る！

日時 令和4年9月17日(土) 9:30～11:30  
場所 いたみいきいきプラザ3階 会議室1、人材養成・研修室

講師 イタミライフキーパー 防災士 宮崎涼二さん  
定員 15名(先着順)  
託児 10名(先着順、要予約) 1歳以上就学前 1人 300円  
申込 育児ファミリー・サポート・センター TEL 772-4560  
受付は、令和4年8月1日(月)からです。

ご参加を心よりお待ちしております。

サポーターさんの紹介

令和4年度お世話になる5人のサポーターさんです。センター閉所時に緊急依頼が発生した時はアドバイザーにかわり援助依頼を受け付けて調整したり、講座のお手伝いもしていただきます。とても心強い協力会員さんでもあります。



谷さん(寺本) 小野さん(伊丹) 浅尾さん(奥畑) 木山さん(行基) 木場さん(瑞ヶ丘)

出合いを大切に、みんなが笑顔になれますように

事務局よりおねがい

- 依頼会員さんへ  
以下の場合は、必ず活動日までに事務局までご連絡ください。(留守電可)  
①直接協力会員さんをお願いされた場合  
明日、私が美容院へ行くため、〇時～〇時までA子ちゃんの預かりを協力会員のTさんをお願いしました。  
②依頼内容が変更となった場合  
いつもは保育所18時までで迎え後預かってもらっているのですが、明日は自宅リモート勤務となったので、預かりではなく送迎に変更をお願いしています。  
③依頼をキャンセルされた場合  
〇月〇日はおばあちゃんが来てくれるのでキャンセルします。  
\*ファミリー・サポート・センターでは活動保険に入っていますが、依頼受付していなかったり依頼内容と実際の活動内容が違うと保険が適用されないおそれがありますので、ご注意ください。
- 協力・両方会員さんへ  
活動後は、「活動報告書」を作成し、依頼会員の署名をもらったら、月末で締めて翌月の5日までにセンターへ提出してください。

報酬に対する課税について

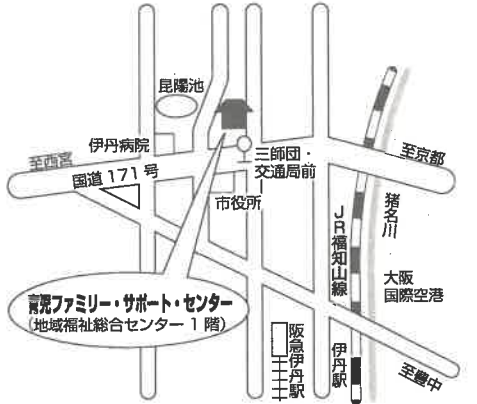
\*税法上の解釈及び確定申告等についての詳細は各自の勤務先及び国税庁のホームページ、税務署にて確認してください。  
ファミリー・サポート・センターの援助活動で得た報酬額(おやつ代、食事代、交通費、おむつ代等の実費は除く)は、税法上「雑所得」となります。  
雑所得(ファミサポの報酬額)と、給与所得(他のパート、アルバイト等で得た収入)の合計が年間(1月1日～12月31日)で48万円を超えると、課税対象になります。  
また、サラリーマンの方は、給与所得及び退職所得以外の雑所得を含めた金額の合計が年間20万円を超えると確定申告の対象となります。

会員 随時募集中!!

年々援助の輪が広がっておりますが、中にはまだ育児ファミリー・サポート・センター事業をご存知ない方もいらっしゃいます。今お近くに、支援が必要な方、また、今なら支援ができるという方がいらっしゃいましたら、このお便りと共にご紹介いただければありがたいと思います。よろしくお願いいたします。

お申し込み・お問い合わせ先

伊丹市育児ファミリー・サポート・センター事務局  
〒664-0014 伊丹市広畑3丁目1番地  
伊丹市立地域福祉総合センター1階(いたみいきいきプラザ)  
TEL・FAX 072-772-4560



開館時間 午前9時～午後5時まで  
休館日 日・祝日、年末年始  
交通機関 JR伊丹駅または阪急伊丹駅から市バス昆陽里行きで三師団・交通局前バス下車すぐ

# 育児ファミリーサポート便り

発行年月 令和4年6月  
第51号



育児ファミリー・サポート・センターは、「育児の援助を受けたい人」と「育児の援助を行いたい人」がお互いに会員になって、子育て中の人や働く人の家庭を地域で支えるシステムです。

発行者：伊丹市育児ファミリー・サポート・センター

申込随時 令和4年度 必須講座 第1回目

こどもの世話  
「こどもが快適に過ごすための必要なケアと環境づくり」  
講師 市健康政策課 保健師  
令和4年 9:30  
7月5日(火) 11:00  
場所 いたみいきいきプラザ3階 会議室1

こどもの栄養と食生活  
「こどもの栄養と食生活」  
講師 市健康政策課 栄養士  
令和4年 11:10  
7月5日(火) 12:40  
場所 いたみいきいきプラザ3階 会議室1

保育の心  
「育児支援者としての心構えと親子との関わり方について」  
講師 市幼児教育推進課 保育士  
令和4年 9:30  
7月6日(水) 11:00  
場所 いたみいきいきプラザ3階 会議室1

安全・事故  
「事故対策講習会」  
講師 NPO法人 C・キッズ・ネットワーク  
令和4年 11:10  
7月6日(水) 12:40  
場所 いたみいきいきプラザ3階 会議室1

厚生労働省より通知があり、乳幼児の緊急救命講習会(AED、心肺蘇生等)及び事故対策講習会について、預かりを行うためには5年に1回の受講が必須となりました。受講済みの方も5年以内に再度受講いただきますよう、よろしくお願いいたします。

心の発達とその問題  
「こどもの障がいの種類や特徴について」  
講師 市こども発達支援センター 職員  
令和4年 9:30  
7月7日(木) 11:00  
場所 いたみいきいきプラザ3階 会議室1

心の発達とその問題  
「障がいのあるこどもとの関わり方について」  
講師 市こども発達支援センター 職員  
令和4年 11:10  
7月7日(木) 12:40  
場所 いたみいきいきプラザ3階 会議室1

安全・事故  
「乳幼児の緊急救命講習会」  
講師 イタミライフキーパー 応急手当普及員  
令和4年 9:30  
7月9日(土) 11:00  
場所 いたみいきいきプラザ3階 会議室1

子育て支援サービスを提供するために  
「実際に活動を行うにあたっての手順やルール、注意事項について」  
講師 育児ファミリー・サポート・センター アドバイザー  
令和4年 9:30  
7月10日(日) 11:00  
場所 いたみいきいきプラザ3階 会議室1

預かりを行う会員は全8講座の受講が必要です。  
★各講座には定員がありますので事前にお申込みください。★参加費は無料  
★一時保育あり(1歳以上就学前まで) 託児料(1人 300円 2人目以降 150円)  
\*事前に事務局にご連絡ください \*託児室は会議室2にて



# ごあいさつ

初夏の候、会員の皆様におかれましてはますますご清祥のこととおよろこび申し上げます。また日頃より、本市の子育て支援事業、とりわけ育児ファミリーサポートセンター事業へのご支援とご協力をいただきありがとうございます。

このたび4月1日付で子育て支援課長、育児ファミリーサポートセンター所長を拝命いたしました。どうぞよろしく願います。

さて、皆様ご存知のとおりファミリーサポートセンター事業は、「子育てを応援したい方（協力会員）」と、「子育てを手伝ってほしい方（依頼会員）」が会員となり、子育て中の人や、働く人の家庭を地域で支えていく活動です。平成9年の事業開始以来、現在では2,300名を超す会員の皆

伊丹市教育委員会事務局こども未来部子育て支援課長  
伊丹市育児ファミリー・サポート・センター所長  
佐藤 直子

様の相互援助のもとで運営されており、第2期伊丹市子ども・子育て支援事業計画においては「子育て家庭を育む」ための基本施策「多様性を尊重した家庭と職業生活の両立」に位置づけられるなど、多様な保育サービス、仕事と子育ての両立支援を実現させるため、本市の子育て支援において重要な役割を担う事業として確立しております。これもひとえに会員の皆様のおかげと感謝しております。

今後もファミリーサポートセンター事業をはじめとする、子育て支援施策の推進に努めてまいりますので、会員の皆様の更なるご理解とお力添えをお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

## 令和3年度 講座の報告 スキルアップ講座

令和3年11月13日(土)

### こどもの生きる力を育むあそび

講師 NPO法人生涯学習サポート兵庫 伊藤嘉範さん

絵本「はやくちことばおでんもおせん」を先生と一緒に実際にやってみると、うまく早口言葉ができないことがこんなにも楽しいんだと発見しました。先生からは、子どもたちはあそびの中で楽しさを見つけたり、大人が失敗を排除せず、だれかと相談しながらルールを決めたり、工夫することが生きる力につながると思うと教えていただきました。後半は身近な材料でおもちゃを作ってみました。参加者同士で教え合ったり声をあげて一緒に喜んでいました。

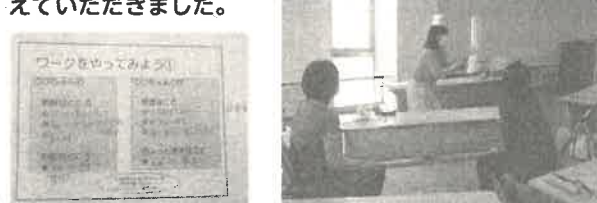


令和3年11月20日(土)

### ちょっと気になる子のサポート

講師 市立こども発達支援センター 言語聴覚士 吉村道乃さん

一人一人に寄り添って～子どもと一緒に楽しむために～というテーマでお話してくださいました。わかりやすい関わりが大切。一人遊びができて寄り添って、一緒に遊ぶと楽しいね～とメッセージを送る。子どもにとって、わかってくれる人が周りにいて、わかる環境があって、安心して学べて、自分らしく成長できて、人と一緒に過ごすことが楽しくて、自分のことが大好き！と感じられると、この先の社会生活で適応していきやすいと教えていただきました。



令和3年12月3日(金)

### こどもの症状別ケアと大人の健康管理

講師 市健康政策課 保健師 末次真紀さん 小玉千愛さん

こどもの腹痛・発熱・けいれん・乳幼児に多い事故（誤飲・外傷・頭の打撲）のそれぞれの症状と対処法など、ぬいぐるみを使い具体的に教えていただきました。ポイントは、①機嫌が良ければ様子を見る②普段からこどもの様子を見て体調を判断できる観察力をつける③信頼できるかかりつけ医を見つける。最後に困った時は医療相談ダイヤルに電話すると症状に合わせて適切なアドバイスがもらえるというみなさん安堵されました。

健康管理では、一人一人の人体組成計で測定し、その結果をもとに基準値や改善方法を教えていただきました。伊丹市の若い人は体幹が弱く、50代からは下肢が弱くなっているという報告がありました。



令和4年1月29日(土)

### 子育てストレスと向き合うために～対応編～

講師 女性ライフサイクル研究所フェリアン 森崎和代さん

子どもも大人も感じてはいけない感情はなく不快を表現できることは大切で、「困った子」ではなく「困っている子」と視点を変えてみたらストレスが弱まると。子どもはまだ十分に気持ちを表現できないので、言葉にして気持ちに共感し、感情と行動を区別してあげるとこどもの生きる力を育てることにつながると教えていただきました。

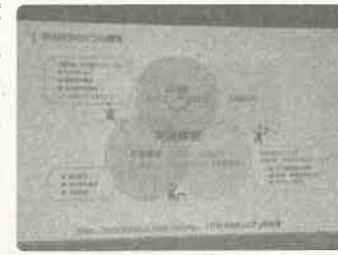


## 必須講座(第2回)

29名の方に受講いただき、その13名が全受講されましたので、輝く証をお渡しいたしました。

令和4年2月3日(木)  
心の発達とその問題  
「こどもの障がいの種類や特徴について」  
講師 市こども発達支援センター 職員 北谷由美さん

障がいの種類と制度について詳しく教えていただきました。また、伊丹市の取り組みの中でこども発達支援センター（たんぼぼ・カルミア・つつじ・きぼう・診療所）でされていることを、それぞれわかりやすく話してくださいました。子どもたちが自分で何でもできるように、様々な工夫や配慮がされていることを知りました。



令和4年2月3日(木)  
心の発達とその問題  
「障がいのあるこどもの関わり方について」  
講師 市こども発達支援センター 職員 北谷由美さん

関わり方のポイントを学んだり、もし発達のことと相談されたら、まずは黙って聴いて、相談するところがあるということは伝えても、決して「相談した方がいいですよ」と言わないと教えていただきました。



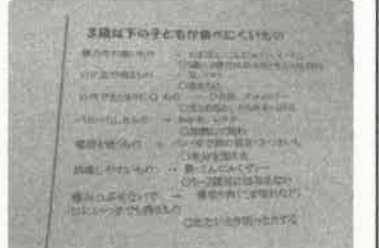
令和4年2月4日(金)  
こどもの世話  
「こどもが快適に過ごすための必要なケアと環境づくり」  
講師 市健康政策課 保健師 伊藤典子さん

0歳から小学校6年生までの年齢別成長に伴う注意点や適切な室内環境について教えていただきました。最近の子育て事情では、離乳食は5か月から始め、それまではおっぱいやミルクのみで過ごすことや、母子手帳は、ママの気持ちを記入する欄が増え、ウンチの色がカラーで表示されていると知りました。



令和4年2月4日(金)  
こどもの栄養と食生活  
「こどもの栄養と食生活」  
講師 市健康政策課 栄養士 池田典子さん

こどもの食事において危険な食中毒の種類や予防のポイント、食物アレルギーについて教えていただきました。また、こどもの食事作りには、成長に合わせた食材選択・調理方法・食べさせ方が必要で具体的に知ることができました。



令和4年2月5日(土)  
子育て支援サービスを提供するために  
「実際に活動を行うにあたっての手順やルール、注意事項について」  
講師 市育児ファミリー・サポート・センターアドバイザー

援助活動を行う際に、気をつける点・会員同士で確認する点・ファミサポの預かりが行えない場合など細かく説明しました。ご自身やご家族をまず大切にしていた上で、援助が行える内容だけ相談にのっていただくよう伝えました。



令和4年2月5日(土)  
安全・事故  
「事故対策講習会」  
講師 NPO法人 C・キッズ・ネットワーク 酒井富美子さん

こどもの視野範囲を体験し、身近に隠れている様々な危険な場所や不慮の事故、その予防策も具体的に教えていただきました。「ヘアターニケット症候群（髪の毛が赤ちゃんの指などから入り血流がとまってしまう）」のことが知り、最近の情報にみなさん驚きました。



令和4年2月6日(日)  
安全・事故  
「乳幼児の緊急救命講習会」  
講師 講師 イタミライフキーパー 応急手当普及員 宮崎涼二さん

心肺蘇生法の手順や AED の使用方法をビデオと講師の実演を見た後、実際に実習しました。みなさん真剣な表情で人形や AED に触れて、熱心に質問されました。



令和4年2月7日(月)  
保育の心  
「育児支援者としての心構えと親子との関わり方について」  
講師 市幼児教育推進課 神津こども園 副園長 芝田明子さん

保護者やこどもの関係づくりについてこども園での対応方法などについてお話しくださいました。子育てを取り巻く環境が変わってきている（核家族化し近隣との関係が希薄になり、情報があふれる中、育児不安の人が多い）ので、まず保護者やこどもの気持ちを受け止め、共感しながら言葉をかけることの大切さを教えていただきました。



## 令和3年度 活動報告

会員数	
依頼会員	1,770人
協力会員	402人
両方会員	180人
合計	2,352人

活動内容BEST5		
1位	放課後児童くらぶ終了後の預かり	339件
2位	保育施設の保育開始前や保育終了後の預かり	325件
3位	小学校、養護学校等の登校前の預かり	197件
4位	保護者の自宅就労、短時間・臨時的就労の際の預かり	178件
5位	子どもの習い事等への預かり	161件
総件数		1,749件